感染症の登園基準

別紙 1

感染症の病気の場合、他の園児にうつる心配がなくなるまで登園停止になります。
登園には、別紙1～3の書面をご提出いただく必要があります。
お子さんの病後の状態や、他児への影響が心配される場合には、家庭保育をお願いすることがあります。

	病名	潜伏期間	感染可能期間	主な症状	登園基準
	インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症に関する報告（別紙1）ををを提出ください。				
1	インフルエンザ	1～4日	感染後約10日	発熱、全身倦怠、筋肉痛、鼻カタル、咽頭痛、咳	発症後5日を経過し、解熱後3日を経過するまで
2	新型コロナウイルス感染症	1～14日	発症後7～10日	鼻水や咳、発熱、のどの痛み、筋肉痛や倦怠感など	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過すること
	感染症治癒通知書（別紙2）ををを提出ください。				
3	麻しん(はしか)	8～12日	発しん出現の前後4～5日	発熱、咳、鼻水、結膜血、目やに、口腔内、全身の発しん	解熱した後3日を経過するまで
4	風しん(三日はしか)	16～18日	発しん出現の前後7日間	発熱、全身の発しん、リンパ節腫脹	発しんが消失するまで
5	水痘（みずぼうそう）	14～16日	水泡発現前2～6日	発熱、全身の発しん、水泡	すべての発しんが痂皮化するまで
6	流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	16～18日	症状を示す7日前からその後9日	発熱、耳下腺の腫脹	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日間を経過し、かつ全身状態が良好となるまで
7	咽頭結膜熱(ﾌﾟｰﾙ熱) ※アデノウイルスによる熱	2～14日	潜伏期後半～発症後約5日間	発熱、結膜の充血と浮腫、咽頭の発赤、咳、鼻水、	解熱し、主要症状が消失した後2日を経過するまで
8	百日咳	7～10日	感染後約3週	特有な咳(ｺﾝｺﾝと激しく咳込んだ後ﾋｭｰﾋｭｰと笛を吹くような音を出して息を吸う)	特有の咳が消失するまで、又は、5日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで
9	結核			咳や痰、発熱や倦怠感を伴い、食欲低下・体重減少・寝汗など	医師により感染の恐れがないと認められていること
10	髄膜炎菌性髄膜炎	1～10日		発熱や全身倦怠感、吐き気や嘔吐、頭痛、出血斑	症状により医師が感染の恐れがないと認めるまで
11	腸管出血性大腸菌感染症 (0-157、0-26、0-111等)	2～8日		下痢、激しい腹痛、頻回の水様便	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
12	急性出血性結膜炎	1～3日	発病後約4日	涙目、結膜充血、眼瞼浮腫	症状により医師が感染の恐れがないと認めるまで
13	流行性角結膜炎（はやり目） ※アデノウイルスによる結膜炎	2～14日	発病後約2週間	目やに、涙目、結膜の充血と浮腫、眼瞼の発赤と腫脹	症状により医師が感染の恐れがないと認めるまで
	登園届（別紙3）ををを提出ください。				
14	溶連菌感染症	2～5日		発熱、咽頭痛、扁桃腺炎、苺舌、リンパ節炎	適正な抗菌剤治療開始後24時間を経て全身状態が良ければ登園可能
15	マイコプラズマ肺炎	2～3週		咳、発熱、呼吸困難（重症の場合）、	急性期は出席停止、全身状態が良ければ登園可能
16	手足口病	3～6日	水泡消滅まで	小さい水疱性の発しん(手のひら、足の裏や、甲、手や足の指と指の間、唇や口の中）発熱	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登園可
17	伝染性紅斑（りんご病）	4～14日	14～20日	顔面赤斑とくに頬部の赤斑性発しん	発しん（りんご病）のみで全身状態が良ければ登園可能
18	ウイルス性胃腸炎 （ノロウイルス・ロタウイルス他）	1～3日		発熱、腹痛、下痢、嘔吐	下痢・嘔吐症状が軽快し、全身状態が良ければ登園可能
19	ヘルパンギーナ	3～6日		高熱、咽頭痛、咽頭に水疱	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登園可
20	RSウイルス感染症	4～6日		咳、発熱、鼻水	呼吸器症状が消失し、全身状態が良ければ登園可能
21	帯状疱しん(ﾍﾙﾍﾟｽ)	2日～2週間	水疱を形成している間	痛みをともなう赤い斑点と水疱	すべての発しんが痂皮化してから
22	突発性発しん	約10日		高熱、3日後に全身に発しん	症状がほとんど消失し医師の許可がでれば
23	とびひ	2～10日	水疱消滅まで	主として豆つぶ大の水疱自覚症状あまりなし	他人への感染のおそれがないと医師が認めたとき
24	水いぼ	2～7週		球状のいぼ	他人への感染のおそれがないと医師が認めたとき
24	嘔吐・下痢		嘔吐・下痢が落ち着くまでの間	嘔吐、下痢	感染のおそれがないと診断され、24時間以内に2回以上の嘔吐・下痢がないこと発熱がなく元気であること